

「愚かな金持ち」のたとえ

ルカによる福音書 12:13-21

群衆の一人が言った。「先生、わたしにも遺産を分けてくれるように兄弟に言ってください。」イエスはその人に言われた。「だれがわたしを、あなたがたの裁判官や調停人に任命したのか。」そして、一同に言われた。「どんな貪欲にも注意を払い、用心しなさい。有り余るほど物を持っていても、人の命は財産によってどうすることもできないからである。」それから、イエスはたとえを話された。「ある金持ちの畑が豊作だった。金持ちは、『どうしよう。作物をしまっておく場所がない』と思い巡らしたが、やがて言った。『こうしよう。倉を壊して、もっと大きいのを建て、そこに穀物や財産をみなしまい、こう自分に言ってやるのだ。「さあ、これから先何年も生きて行くだけの蓄えができたぞ。ひと休みして、食べたり飲んだりして楽しめ」と。』しかし神は、『愚かな者よ、今夜、お前の命は取り上げられる。お前が用意した物は、いったいだれのものになるのか』と言われた。自分のために富を積んでも、神の前に豊かにならない者はこのとおりだ。」

説教

わかるようで、わからないおはなしです。（説明はありませんがたぶん親の）遺産分配について不平をイエスに訴えるところから始まります。イエスはこの調停に興味がないようなそぶりを見せてたとえ話を始めます。しかし、結論は記録されずたとえ話は終わります。

なぜルカはこの記事を福音として書き残したのでしょうか。共観福音書のなかにこの記事に関しての平行箇所はありません。ルカだけが採用した記事です。なにかの暗号になっているのか、総合的に聖書を読めばここに隠された真の意味が読み取れるのか？という疑問がわたしに浮かびました。

(マナは食べ飽きたという民の泣き言に対して、神はうずらを山ほど与え、民は貪欲にそれを集め貯え、満腹したが神はその貪欲な民を疫病でただちに殺した)
使徒言行録 5 章「アナニアとサフィラ」要約

(アナニアとサフィラ夫婦は教会のために土地を売って献金したが、全額を献金しないのに全額だと偽り、そのことをペトロにとがめられて二人とも憤死した)

旧約 (民数記 11 章) と新約 (使徒言行録 5 章) の聖書箇所を要約しました。
きょうの福音となにか関係がありそうな箇所だと感じたからです。

わたしたちは福音を聴きたくて聖書を学ぶことが多いようにおもいます。しかし聖書に正義を求める読み方もあります。法律として聖書を重んじる立場です。たしかに旧約聖書にはモーセの十戒に代表される法律としてのことばがあります。そしてそれを規範にユダヤ教は社会を維持してきました。でも新約聖書にはモーセの十戒に対応するようなイエスの十戒はありません。宗教 = 法という時代は長く続きました。いまの世界も宗教と法は完全には分離していません。日本の社会は「宗教と法」はなじみのない考え方なので、きょうのルカの福音箇所に違和感を感じるのかもしれませんが。

だれがわたしを、あなたがたの裁判官や調停人に任命したのか。 ルカ 12:14

人の命は財産によってどうすることもできない。 ルカ 12:15

このイエスのことばだけ取り上げればイエスも裁きといのちを別のものとしてしています。イエスは裁判官として地上にきたのではなく、地上での目的は人々の救いのためです。イエスの語る「救い」とは人間関係でおこるもめごとの裁きではない、もめごとの調停の必要は認めていますが、それを超えた次元での「救い」に関心があり、それこそが必要なのだと伝えています。

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。

また、その独り子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。

主は聖霊によって宿り、おとめマリヤから生まれ (ここで礼をする) ポンテオ・

ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみに降り、三日目に死人のうちからよみがえり、天に昇られました。

そして全能の父である神の右に座しておられます。そこから主は生きている人と死んだ人とを審くために来られます。

また、聖霊を信じます。† 聖なる共同の公会、聖徒の交わり、罪の赦し、体のよみがえり、永遠の命を信じます アーメン

共同祈願

神の救いのはからいに信頼して祈りましょう。

- ・主に呼ばれて集うわたしたちが、神の前での正しさを求めながら、互いに助け合い、多くの人々の救いのために働くことができますように。
- ・人の心を天におられる神へと向けさせてください。地上の権力や富に惑わされず、尊敬と愛をもってともに生きることができますように。
- ・内戦や侵略によって苦しんでいる人々をかえりみてください。救いと平和のための支援の働きが強められ、安全を取り戻すことができますように。
- ・（あなたに必要な祈りを追加してお祈りしてください）

神よ、み旨のままに導いてください。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン